

放課後等デイサービス評価表 集計

実施時期
回収率

平成28年3月
77%

原田

実施結果

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	9	1		
	② 職員の配置数や専門性は適切か	6	4		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	6	3		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	6	4		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	4	
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	7	3		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	5	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	2		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	2	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	9	1		
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	2	1	
⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	6	2		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	6	2		
合計		123	34	12	
割合		68%	18%	0.06%	

各項目についての評価及び課題

①	現在、指導訓練室1、調理実習室1、指導訓練室2を設けています。指導訓練室の広さについてはもう少し広い方が良いと感じています。スペースを広くするためには自分たちで設計した事業所にすることを計画中です。
②	職員配置については、通常よりもかなり多く配置しています。専門性については、事業開始3年を目途にその組織作りを終え、資質向上に努めていく計画で実施しています。なお、今年度は、職務分掌を形作り、研修も強化し、取り組みを深めたいと行っているところです。
③	①同様、既存の事業所では解決できないことでもあるので、現在、新規事業所建設に向けて計画中です。
④	個別支援計画の立案については、今年度より、各事業所共通シートが導入されます。(後期より使用予定) 当法人の支援計画立案については、法人理念に基づき、科学的根拠を大切に実態把握表を作成、把握表に基づき、課題及び目標を立てています。なお、内容に対する具体的手立ての豊富さを追求しているところです。
⑤	④での具体的手立てを豊富に準備することは、指導プログラムの豊富さにつながってきます。さらに研修を深め、実践を深めていきたいと思ひます。
⑥	放課後等デイサービスガイドラインにおいては、児童クラブとの連携及び指導員への助言をすることが明記されています。が、昨年度も児童クラブとの連携を図るために自立支援協議会子ども部会が中心となり、指導員同士のグループワーク等を実施していますが、各事業所毎、利用している子どもの状況に合わせ、検討しているところです。
⑦	現在、国保連請求に基づき、その内容を転記して請求及び領収を行っています。単位数が記されたりしていて、わかりにくいところもあると思ひますので、丁寧に説明をしていく機会を設けたいと思ひます。
⑧	指導員の専門性にかかる問題でもあるので、研修を深め、保護者の要望等に応えられるように今後も努力していきたいと思ひます。なお、内容以前の問題等については今まで通り、遠慮なく指摘してほしいと思ひます。
⑨	指導員の専門性にかかる問題でもあるので、研修を深め、保護者の要望等に応えられるように今後も努力していきたいと思ひます。なお、内容以前の問題等については今まで通り、遠慮なく指摘してほしいと思ひます。
⑩	通所生活介護においては保護者会を設立しています。デイについても、早急に考慮したいと思ひます。
⑪	苦情については、第三者委員への報告及び提言を受け、改善策をまとめ、富士市障害福祉課へは詳細を含め提出しています。保護者通知では詳細の報告をしておりませんので、個々に問い合わせただければと思ひます。
⑫	現在は、主に連絡帳を活用して行い、その都度、伝える合うことは伝え合うように努めています。指導面についての意思疎通等は指導員の専門性にもかかることですので、現在、研修を通して、質の向上を目指しているところです。

⑬	事業所全体にかかる情報等については、月1程度のペースでHPの更新をしています。また、毎月おたよりとして行事等取り組みの様子を配布しています。職員の自己目標シート、業務の振り返りシート、虐待防止チェックシートは隔月で実施し、ヒヤリハットについては毎日記入するようにしていますが、まだまだ改善しなければならない部分もあり、研修にて補っているところです。
⑭	個人情報の漏えい等については細心の注意を払っています。業務上、各人のUSBの持ち込み、資料の持ち帰りは原則禁止としています。
⑮	現在、対応マニュアルは危機管理マニュアル(地震想定、火災想定、不審者対応、感染症対策、事故対応等)の中に網羅しています。防災訓練等は年間計画に基づき実施しています。
⑯	防災計画の中で実施しています。

全体としての課題

保護者の方々へ伝わっていないことが意外に多い。

- ・重要事項説明書の内容も含め、丁寧に伝える機会を作りたいと思います。まずは、7月に合同の保護者会を実施していく予定です。
- ・HPやおたよりだけでなく、別の紙媒体での情報発信を行っていきたいと思います。
- ・おたよりは3事業をまとめたものにしていく予定です。

取り組みの報告会を年度末に実施したい。

- ・今年度は研修に力を入れています。取り組みの報告を実施していきます。